

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写真
	工事名称		
	施工業者名	技術者名	
	工事概要		
	表彰理由		
1	出来ばえ		
	イケシマコウカイシュウコウジ 池島港改修工事		
	<small>シヨウケンセツ</small> <small>イキョウカシマリキヤク</small> 代表取締役 上瀧 滯	<small>シヨウケンセツ</small> <small>シヨウケンセツ</small> 監理技術者 白丸 善継	
	<b>【工事概要】</b> 北防波堤 L=17.5m 基礎工 L=23.6m 本体工 L=17.5m  防波堤工事において、波浪等の影響を受ける海上での施工を最小化するため、陸上での型枠一括組み立てと、クレーン付台船による運搬・設置を実施した。型枠は大型（17.5m×10.1m×3.1m）となるが、シャッターリングとH鋼を用いた強固な構造とすることで、精度が高く出来ばえの優れた構造物を構築させた。		
2	出来ばえ		
	アイツハラチククカクセイリコウジ（ <sup>12</sup> 工区・ <sup>13</sup> 工区） 愛津原地区区画整理工事		
	<small>テラオケンセツ</small> <small>イキョウカシマリキヤク</small> 代表取締役 寺尾 孝幸	<small>シヨウケンセツ</small> <small>シヨウケンセツ</small> 監理技術者 数田 俊哉	
	<b>【工事概要】</b> 整地工 A=6.37ha 沈砂池工 N=1ヶ所 道路工 L=785.5m 排水路工 L=1001.5m  県内有数のばれいしよの産地での畑地整備において、広大な畑地の整地作業にレーザーレベルを使用し、高い精度で施工するとともに、景観に調和し通りの良い安定した石積を構築させるなど、出来ばえに優れた営農者に喜ばれる畑地を完成させた。		
3	出来ばえ		
	イツバンケンドウノウラミラトコウケンセツノロサイイノキカシヨウコウジ 一般県道田ノ浦平戸港線道路災害防除工事 (常灯鼻護岸工)		
	<small>ヒラトケンセツ</small> <small>イキョウカシマリキヤク</small> 代表取締役 山内 雅登	<small>シヨウケンセツ</small> <small>シヨウケンセツ</small> 監理技術者 幸谷 祐治	
	工事長 L=140m、W=5.5(7.0)m 石垣修復工 A=597m <sup>2</sup> 準備工 A=170m <sup>2</sup> 石垣解体工 A=132m <sup>2</sup> 仮設工 N=1式  国指定重要文化財である護岸の復元・復旧工事において、文化財関係者との協議を円滑に進めるとともに、文化財石積の経験者のノウハウを参考に、マーキング、番号記入、グリッドなどの手法を活用し、綿密な測量や正確な材料加工を行い、忠実に石積護岸を復元したことにより、美観に優れた構造物を構築させた。		

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写真		
	工事名称				
	施工業者名	技術者名			
	工事概要				
	表彰理由				
4	<p>創意工夫</p> <p>「イッパシヤノトウイサハヤクノカシヨウセツトウロカノリヨウコウシ」 一般県道諫早外環状線道路改良工事 （貝津東跨線橋上下部工製作）</p> <p>オオシマヅウセンシヨ 長崎営業所 （株）大島造船所 財津 直也</p> <p>監理技術者 マツダ 明徳 アキノリ 松田</p> <p>【工事概要】 工事長 L=0(104.5)m、W=7(12)m 鋼3径間連続非合成桁 104.5m P1橋脚：門型鋼製橋脚 1基 P2橋脚：張出式鋼製橋脚 1基</p> <p>鋼3径間連続非合成箱桁橋及び鋼製橋脚の製作において、剛結部の横梁下フランジの一枚取りへの変更や、引張十字継手部には耐ラメラテア鋼材を使用するなど、溶接部の疲労耐久性を高める工夫に取り組んだ。あわせて、溶接部の試験を厳しい基準で実施し品質の向上を図り、耐久性に優れた橋梁を完成させた。</p>		<p>写真: 橋脚の建設現場、完成した橋梁の全景、および剛結部の構造断面図と耐ラメラテア鋼材の適用箇所を示す図解。</p>		
	5	<p>創意工夫</p> <p>「タラキヨウカノイガシタカシオタイサクコウシ」 1 区工 平漁港海岸高潮対策工事（1 区工）</p> <p>オオツバネケンキョウ 県北営業所 大坪建設（株） 大坪 喜一</p> <p>監理技術者 ユニシ ユウスケ 小西 裕輔</p> <p>【工事概要】 離岸堤 L=73.0m （基礎工 L=66.0m、消波工 L=73.0m） 離岸堤（改良）L=40.0m（消波工 L=40.0m） 仮設工 N=1.0式</p> <p>浅水域における離岸堤工事において、仮設道路設置による陸上施工から、支障となる海域の岩などを取り除き、喫水の浅いクレーン付台船を使用する海上施工に見直し、作業日数を短縮するための工夫に取り組んだ。また、消波ブロックの据付方法を乱積から層積に見直すことで作業性を向上させ、目標とした台風襲来時期前の工事完成を成し遂げた。</p>		<p>写真: 離岸堤の建設現場の空中写真、完成した堤防の風景写真、および仮設道路の設置状況を示す写真。</p>	
		6	<p>創意工夫</p> <p>「ナカサキケンリツ オオムラシリツイツイカトシヨカンオヨ」 「長崎県立・大村市立一体型図書館及び 大村市歴史資料館」（仮称）空調設備工事</p> <p>ケンシン・フジエアー 九設特定建設工事共同企業体 研進工業（株） 代表取締役 八戸 泰道 （株）フジエアーテック 代表取締役 藤川 彰二 九設工業（株） 代表取締役社長 八百山 千成</p> <p>監理技術者 ハラ 豊 原</p> <p>【工事概要】 長崎県立図書館、大村市立図書館、大村市歴史資料館、多目的ホールを有する複合施設の建設工事にかかる空調設備工事。 （建物概要）S造 地上6階 延床面積13,326㎡</p> <p>関連する建築本体工事が天候不順等の影響を受け、空調設備を含む内部工事全般の着手に遅れが生じたため、作業工程の効率化のための工夫に取り組んだ。冷温水配管の溶接、水圧試験を工場で行い、現場では溶接が不要なハウジング形継手を用いることで現場作業の大幅な短縮と品質向上の両立を図り、工期内の完成を実現させた。</p>		<p>写真: 空調設備の設置状況、完成した建物内部の様子、および建物の外観写真。</p>

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写真
	工事名称		
	施工業者名	技術者名	
	工事概要		
	表彰理由		
7	<p>創意工夫</p> <p>イッパンケンドウオクノヒラトギツセンドウロカイリョウコウジ 一般県道奥ノ平時津線道路改良工事 ( (仮称) 左底高架橋A1下部工 )</p>		
	<p>サイカイケンセツ 株式会社 西海建設 代表取締役 寺澤 孝憲</p>	<p>監理技術者 野口 一郎</p>	
	<p>【工事概要】 A1進入路工：掘削工V=9,270m<sup>3</sup> 盛土工V=600m<sup>3</sup> コンクリート舗装工A=497m<sup>2</sup> A1橋台工：橋台工N=1基 (V=515m<sup>3</sup>)</p>		
	<p>橋梁下部工事において、コンクリートの品質向上の工夫に取り組み、温度応力解析による打設リフト高の決定や、温度測定器による測定により脱枠時期を決定した。また、ひび割れ防止対策として誘発目地の設置や、配力鉄筋の増量により、打設面の仕上がりも良好でクラックの無い耐久性に優れた構造物を構築させた。</p>		
8	<p>創意工夫</p> <p>イシキダム ツケカエケンドウコウジ (2) 石木ダム付替県道工事 (2)</p>		
	<p>ニシニホンケンセツ 株式会社 西日本建設 代表取締役社長 東房 昭一</p>	<p>主任技術者 東房 翔</p>	
	<p>【工事概要】 施工延長L=327m 土一式 (切土V=91,700m<sup>3</sup>、盛土V=74,400m<sup>3</sup>)</p>		
	<p>県道付替工事における掘削土砂9万m<sup>3</sup>の運搬について、工期短縮のための工夫に取り組み、設計のダンプトラック運搬に加え、高低差のある別の残土処分場にブルドーザでの押土運搬を提案し、作業の効率化を図った。また、当初想定していなかった岩盤1万m<sup>3</sup>の掘削では、1.5t級の超低騒音型大型ブレーカを導入して進捗を遅らせることなく、工期内に工事を完成させた。</p>		
9	<p>創意工夫</p> <p>カツモトコウトリョウコウホシヨウコウジ (1工区) 勝本港統合補助工事 (1工区)</p>		
	<p>ヒロセクミ 株式会社 広瀬組 代表取締役社長 広瀬 孝明</p>	<p>監理技術者 ヒロセ 孝明</p>	
	<p>【工事概要】 浮棧橋工 L=73.4m、N=碇けい工 1式</p>		
	<p>浮棧橋のガイドレールをクレーン付台船で設置する工事において、出来形精度向上の工夫として、既設護岸に取り付けた仮設の支持金具にガイドレールを固定することにより、台船の揺れなどによる影響を受けず、高い精度で施工を行った。また、型枠にクッション材を設置し、既設護岸面と密着させることでモルタルが漏れることなく、出来ばえの良い仕上がりとなった。</p>		

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号 推薦基準 工事名称 施工業者名 技術者名 工事概要 表彰理由	写真
<p>10</p> <p>創意工夫</p> <p>シヨウチホウドウサシシカマチエムカエセントウロカイヨウコウシ 主要地方道佐々鹿町江迎線道路改良工事 (A1橋台)</p> <p>ホリウチミ セインケンセツトケンセツコウシキョウドウキョウダイ 堀内組・誠伸建設特定建設工事共同企業体 エイワンキョウダイ ◎堀内組 代表取締役 山下 功三 セイシンケンセツ 代表取締役 サキタ ユキヒロ 株式会社 誠伸建設 代表取締役 崎田 幸裕</p> <p>監理技術者 山田 正</p> <p>【工事概要】 L=0 (35) m W=6.0 (9.75) m 橋台工 N=1基 地盤改良工 N=70本 ブロック積工 A=78m<sup>2</sup> 護岸工 L=10m</p> <p>河川内における橋台及び護岸工事において、コスト縮減のための工夫に取り組み、護岸の基礎地盤改良を行うための仮設計画において、河川内に仮設道路を設置する計画を見直し、橋台ウイングの構造縮小と地盤改良機械の大型化により、鋼矢板と大型土のうによるコンパクトな仮設スペースでの施工を可能とし、大幅なコスト縮減と施工期間の短縮を実現した。</p>	 <p>主要地方道佐々鹿町江迎線道路改良工事(A1橋台)</p> <p>発注者:長崎県東北振興局 受注者:堀内組・誠伸建設特定建設工事共同企業体</p>
<p>11</p> <p>地域貢献等</p> <p>イツバンケントウカハシマセントウロサイカイホウシヨウコウシ 一般県道杵島線道路災害防除工事 (落石対策工)</p> <p>イマムラギミ 株式会社 今村 音博 代表取締役 今村 音博</p> <p>監理技術者 川口 善人</p> <p>【工事概要】 工事延長 L=137m 高エネルギー吸収型落石防護網工 A=2,486m<sup>2</sup> 転石小割工 N=1式</p> <p>過疎化が進む二次離島において、工事期間中の地元住民の安全対応のため、作業従事者を休日も含め常駐させ、台風通過後、迅速に県道全線のパトロール及び清掃等を行った。また、地元祭事の神輿の担ぎ手としての参加や福江島の中学生を招いての親子の見学会を開催した。これらの組みにより、建設業が果たす災害時の役割や必要性を伝え、建設業のイメージアップに貢献した。</p>	 <p>担い手不足による本業神社例祭への参加 福江島から中学生を招待しての親子見学会 台風通過後のパトロール・清掃活動</p>
<p>12</p> <p>地域貢献等</p> <p>サセホチクロクコウ イケセイヒコウシ 佐世保地区六郎ため池整備工事</p> <p>クチハラケンセツ 株式会社 朽原建設 ダイエイコトリシマヤク 代表取締役 朽原 元樹</p> <p>監理技術者 小村 隆昭</p> <p>【工事概要】 堤体工 L=143.3m 洪水吐工 L=37.5m 斜樋工 N=1式 底樋工 L=42.6m</p> <p>ため池改修工事において、ため池の受益者ではない周辺住民の協力を得るため、運搬経路の清掃活動、現場新聞の配布や地元の祭事への参加などにより周辺住民との良好な関係構築に努めた。この結果、周辺住民からの協力が得られ、土砂運搬経路沿いの民地に離合場所を設置することができ、運搬作業の効率化が図られ、工期内に工事を無事完成させた。</p>	

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写真
	工事名称		
	施工業者名	技術者名	
	工事概要		
	表彰理由		
13	地域貢献等		<p>工事新聞発行による地域住民への情報発信 工事PR看板を活用した地域への工事状況の周知</p>
	有喜南部地区区画整理工事（24-2工区） ウキナンブチクワカクセイレヨウジ 24-2 コウク		
	西州建設(株) 代表取締役 中村 辰弥	監理技術者 島田 忠幸	
	<b>【工事概要】</b> 整地工 A=2.6ha 道路工 L=432.1m 排水路工 L=80.8m  急斜面地でのほ場整備において、営農者及び地域住民の協力を得るため、工事新聞の配布や3D画面を用いた現地説明の実施により工事への理解及び周知を図った。また、仮設沈砂池の設置、農道補修及び高校生のインターンシップ受け入れを実施し、地元住民とのコミュニケーションを深め、円滑な工事に繋げ、苦情等なく工事を完了させた。		
14	地域貢献等		
	観音川通常砂防工事 カンノンカワツジョウサホウコウジ		
	大宝建設(株) 代表取締役 柴田 友直	監理技術者 戸村 敬一	
	<b>【工事概要】</b> 砂防堰堤工 N=1基 (H=12.0m、L=54.9m、V=2,338m <sup>3</sup> )  砂防堰堤施工にあたり、地域住民の協力を得るため、地域住民を招いて現場見学会の開催、3Dシアターによる土石流体験により、工事内容や土砂災害対策の必要性について周知を図った。また、岩盤掘削においては、薬液破碎、防音シートの設置など騒音防止対策を実施した。これらの取組みにより、地元住民の理解が得られ、円滑な工事の推進が図られた。		
15	地域貢献等		
	一般国道382号交通安全施設等整備工事 （昭和橋側道橋） イツバンコクトウ 382 コウコウツウアンセンシセツクセイビコウジ ショウワハシソウドウキョウ		
	株式会社 原田 繁盛	監理技術者 三槻 文博	
	<b>【工事概要】</b> 工事長L=50m 側道橋L=19.3m  側道橋の設置にあたり、利用する地域住民の理解を得るため、通学する小学生を対象に親子の現場見学会を開催し、ツシマヤマネコのモザイクアートをインターロッキングで製作、側道橋のボルト締め体験に加え、土木の魅力を伝える講話などを行った。この取り組みにより地域との良好な関係を構築し、円滑に工事を進めるとともに、メディアを通じて土木行政の広報活動にも寄与した。		

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写真
	工事名称		
	施工業者名	技術者名	
	工事概要		
	表彰理由		
16	高度技術		 <p>田中（2）地区急傾斜地崩壊対策工事</p> <p>（株）ウエノ 代表取締役 上野 英剛</p> <p>監理技術者 塚本 裕</p> <p>【工事概要】 アンカー工 N=90本 ノンフレーム工 N=78本 落石防止網工 A=388m<sup>2</sup></p> <p>尾根部のアンカー工事において、支持地盤線が想定よりも深くアンカー長を変更したことで、アンカー定着部の必要離隔が確保できない可能性があったため、3Dキャドを用いてアンカー配置を画像化し、必要離隔が確保できるように削孔方向の変更を提案した。また施工においてはレーザー付トランシットとデジタル勾配器により随時確認を行いながら施工するとにより、アンカー工の確実な施工と品質確保を実現した。</p> <p>アンカー内部の3次元化による内部状況確認(要:45分、需:削孔方向変更、赤:施工後)</p> <p>レーザートランシットによる施工管理状況</p>
	高度技術		
	白崎地区区画整理工事（1工区）		
	門田建設(株) 西海支店 支店長 吉川 光治	監理技術者 森田 勇人	
17	【工事概要】 整地工 A=2.1ha 道路工 L=387.6m 排水路工 L=129.2m		 <p>【工事概要】 整地工 A=2.1ha 道路工 L=387.6m 排水路工 L=129.2m</p> <p>傾斜地における樹園地の区画整理工事において、測量から施工までICT技術を活用することにより、扱い土量約5万m<sup>3</sup>の土工事を効率的かつ安全に実施し、営農者が希望する植栽時期までに工事を完成させるとともに、畝がまっすぐに通った出来ばえの良い樹園地を構築させた。</p> <p>マシガイドによる施工</p> <p>ドローンによる視覚測量</p> <p>着手前『耕作放棄地』</p>
	高度技術		
	区画整理工事（1工区）		
18	高度技術		 <p>完成写真</p> <p>【工事概要】 掘削工 V=29,700m<sup>3</sup> 排水工 L=195m</p> <p>道路切土工事において、ICT土工による生産性の向上に取り組んだ。加えて、バックホウのバケット内土量（重量）を管理できる機器を装備し、各ダンプトラックへの積み込み管理を行うことにより過積載防止対策を行うとともに、ダンプトラックにGPS装置を設置し、運行管理とダンプ運転手に対して危険箇所での自動音声による注意喚起の実施など、安全管理の向上にも取り組んだ。</p> <p>① ドローン等から3次元土工測量 ② 3次元測量データによる設計・施工計画 ③ 3次元データによるICT建設施工 ④ ドローン等による3次元現場監視 ⑤ 3次元管理資料の作成及びデータの軌跡</p>
	高度技術		
	主要地方道小浜北有馬線道路改良工事（切土2工区）		
	宅島建設(株) 代表取締役 宅島 寿孝	監理技術者 濱中 誠	

令和元年度 長崎県優秀工事知事表彰  
受賞工事の概要及び表彰理由

番号	推薦基準		写真
	工事名称		
	施工業者名	技術者名	
	工事概要		
	表彰理由		
19	高度技術		
	ユウタ`ミナミサン`ガクレンド`ウロカイテクコウシ`ト`ヨウ 高田南三千隠線道路改築工事（土工）		
	<small>ニシケンセツコウキョウ</small> 錦建設工業(株) <small>ダイエホクリシマリヤク マエタ` タイスケ</small> 代表取締役 前田 大介	監理技術者 <small>ウラカワ ヒロシ</small> 浦川 丈	
	【工事概要】 工事延長 L=140m 切土工 V=39,700m <sup>3</sup>		
道路切土工事において、通常のICT土工に加え、掘削土量の進捗管理のために自動運航専用ドローンを使用しました。これにより、日々の掘削進捗状況を即日のうちに容易に把握することができ、施工に加え、進捗管理の省力化、効率化が図られた。		<p>NO.地点測量データ生成 【エアリアルドローン】</p> <p>構造物管理システム 【パイロメーター】</p>	